

2000年センター報告・日誌

*「メンガー文庫マイクロフィルム化・目録改訂・保存事業」について

目録改訂

学術情報センターへの登録作業は終了したが、詳しい調査を要するもの、再チェックを要するものなどを点検し、登録と修正作業をひきつづき行っている。

保存事業

今年は、劣化調査結果に基づき、ステープラーとじ資料のステープラー除去及び再製本作業を中心に、劣化資料の保存処置を随時行っている。なお、今年度で事業は終了予定。

*フランクリン文庫保存事業

昨年に引き続き、全資料に対する劣化調査を行うと共に、装丁の壊れが激しく利用に供することが著しく困難な仮綴じ本の再製本作業を中心に、その他必要な保存処置を行っている。再製本作業は専門家による外注とセンター内保存修復工房で分担して行っている。

*フランクリン文庫データベース化事業

1999年4月からフランクリン文庫の学術情報センターへの登録作業を開始した。フランクリン文庫の目録は「暫定版」しかなく、本目録の作成が待たれていた。1999年度は科研費の助成もつき、1200件入力した。2000年度は科研費の助成がなく入力はなかったが、データシートを作成を行った。

*フランクリン文庫フランス関係文献電子化第1期事業

平成12年度補正予算により、事業費が認められた。システム構築の一環として行われる予定。対象は約100点。平成13年3月末完成を目指している。

第1回西洋社会科学古典資料保存講習会

今年初めての試みとして下記の内容で、7月5日（水）から7月7日（金）まで3日間開催し、全国の国公立大学図書館等から4名参加にしばって、実習を中心に行った。

- | | | |
|-----------------------|------|----------------------|
| 1 材料と環境 | 増田勝彦 | 東京国立文化財研究所
修復技術部長 |
| 2 劣化調査と保存計画 | 石井 健 | 一橋大学社会科学
古典資料センター |
| 3 製本の構造、保革油・保存容器、簡易製本 | 岡本幸治 | 製本家・書籍修復家 |

第20回西洋社会科学古典資料講習会

下記の内容で、11月14日（火）から17日（金）まで4日間開催し、全国の国公立大学図書館等から30名が参加した。

古典研究

(総論) イギリス古典派経済学	中村廣治	九州産業大学教授
(各論 1) 18世紀イタリアにおける経済学	堀田誠三	名古屋経済大学教授
(各論 2) 経済学史研究における各版対照の意義	塘 茂樹	京都産業大学助教授

書誌学

(1) 記述書誌を読む	武者小路信和	大東文化大学助教授
(2) 17世紀イギリスの出版事情	石井 健	一橋大学社会科学 古典資料センター
(3) フランス絶対王政下の新聞とジャーナリズム	森原 隆	早稲田大学教授
(4) 社会科学古典資料センターの 古版本目録作成について	松尾恵子	一橋大学社会科学 古典資料センター
(5) 「上野文庫」と2, 3の経済学古典	松田 博	京都大学附属図書館

保存・修復

(1) 紙資料の保存と修復	鈴木英治	紙資料修復家
(2) 保存情報としての製本構造	岡本幸治	製本家・書籍修復家

古典資料センター見学（資料展示・書庫・保存修復工房）

日誌（2000年1月～12月）

1月21日 第12回社会科学古典資料センター主催講演会

演題：経済学史における進化的視点 講師：八木紀一郎氏（京都大学
大学院経済学研究科教授）

3月22日 第52回社会科学古典資料センター運営委員会

- 議題：1 平成13年度概算要求について
2 平成12年度研究支援推進員の要求について
3 社会科学古典資料センター人事委員会規則一部改正について
4 スタディー・シリーズの編集について
5 年報20号の編集について
6 年報の内容をホームページに掲載することについて
7 実習を中心とした新規講習会の実施について
8 年報の副題について
9 その他

3月31日 Discussion Paper No. 2：渡会勝義『J. M. ケインズの有効需要論—『貨幣論』
と『一般理論』—』発行

一橋大学社会科学古典資料センター年報 第20号発行

Study Series No. 43: 岩田行雄『「ピョートル大帝蔵書」とロシアの書籍文化』
発行

Study Series No. 44: 石井 健『書物の地方史の試み—一七世紀末ヘリフォード
の本屋の動産目録から—』発行

Study Series No. 45：渡会勝義『デイヴィド・リカードウの救貧論と貯蓄銀行』
発行

渡会勝義センター教授退職

4月1日 山崎耕一センター教授就任

5月31日 第53回社会科学古典資料センター運営委員会

- 議題：1 平成11年度事業報告について
2 平成11年度決算報告について
3 平成12年度事業計画について
4 年報内容のホームページ掲載に関する実施要項について
5 その他

7月5日～7日 第1回西洋社会科学古典資料保存講習会開催

7月11日 第13回社会科学古典資料センター主催講演会

演題：K. メンガーと経済思想 講師：中山智香子氏（東京外国語大学大学院地域文化研究科助教授）

10月2日～6日 附属図書館の新本館開館記念行事としてセンター資料を展示

10月27日 第14回社会科学古典資料センター主催講演会

演題：情報資源保管サービス基地としてのアーカイヴズ・ライブラリィ・ミュージアム：目録記述要素の特性比較
講師：安澤秀一氏（駿河台大学大学院文化情報学研究科長）

11月14日～17日 第20回西洋社会科学古典資料講習会開催

11月22日 第54回社会科学古典資料センター運営委員会

- 議題：1 フランクリン文庫目録改訂事業について
2 メンガー『国民経済学原理』手沢本リプリント事業について
3 平成14年度概算要求について
4 スタディーシリーズの編集について
5 年報21号の編集について
6 利用に関する暫定要領について
7 その他

利用状況（2000年1月～12月）

開館日数	226日
利用者	319人
（学内）	121人
（学外）	121人
（文献複写）	77人
利用冊数	1,434冊
複写冊数	192冊